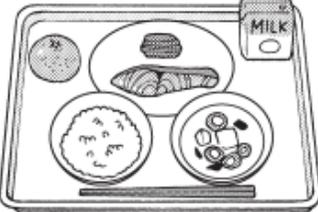
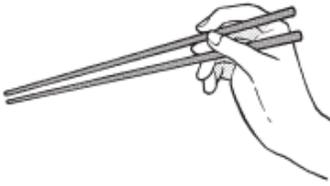


食育通信 3月号

令和5年3月発行
柏市立富勢中学校

3月になりました。皆さんはこの1年間の学校生活を通して、大きく成長したことと思います。進級・卒業の前に、1年間の給食や食事で学んだことを、振り返ってみましょう。いくつ当てはまるでしょうか？

マナーを守って食べましたか？

<p>食器を正しく並べられた</p> 	<p>茶わんや汁わんは手に持って食べた</p> 	<p>はしを正しく持って食べた</p> 
<p>ひじをつかずよい姿勢で食べた</p> 	<p>口を閉じて食べた</p> 	<p>食べ終わるまで立ち歩かなかった</p> 



いくつできていましたか？ 給食はお腹を満たす食事というだけでなく、栄養バランスのとれた献立や食事のマナー、食品の種類や特徴について学ぶことのできる「生きた教材」です。

皆さんは毎日の給食を通して、様々なことを身につけてきました。できていたことは継続し、できなかったことは次の学年でできるように目指しましょう。

お話給食

図書委員会との企画で、本の食べ物を給食で出しました。

2月27日

「バムとケロのにちようび」より、ドーナツ（チョコ）



3月1日「王国のない王女のおはなし」より、ビスケット（紅茶味）



図書委員の皆さん、本の選定や紹介ボードの作成など、盛り上げていただきありがとうございました。

か・ち・も・な・い？



©少年写真新聞社2023

3年生の皆さんへ

ご卒業おめでとうございます。皆さんは本当によく食べる学年で、部活を引退しても、受験で忙しくても、しっかり食べようという意識がありましたね。教室を回っていると、崩れないのが不思議なぐらい山盛りの人がいたり、量は食べられなくても苦手なものにも挑戦している人がいたり。空っぽの食缶を見るのがいつも楽しみでした。

給食は中学校で終わりです。しかし、皆さんがどれだけ違う道に進んだとしても、誰もが食事をします。食は、体と心を育むだけでなく、人と人を繋いでくれます。食べる力は生きる力。皆さんの「生きる力」を大いに発揮して、ますます素敵な人になってください。

2年間、縁あって皆さんの給食を担当できて楽しかったです。ありがとうございました。

